

「脳血流パターンの標準化データベースの構築」

研究（受付番号 699）におけるデータ再利用について

2022 年 3 月 7 日

精神神経科

社会精神保健教育研究センター

現在、千葉大学大学院医学研究院精神医学教室では、千葉大学社会精神保健教育研究センター・袖ヶ浦さつき台病院（千葉県袖ヶ浦市）・国保旭中央病院（千葉県旭市）と共同で、「統合失調症の経過における脳体積の推移に関する検討」研究（受付番号 1189）と実施しています。統合失調症患者様の頭部 MRI 検査の画像を用いて、疾患の長期経過に関する知見を得ることを目的としています。

この研究のため、以前当科における以下の研究にご参加された健常ボランティアの方については、頭部 MRI 画像の検査結果を利用させて頂くことがあります。詳しくお知りになりたい方、また利用をご希望されない方につきましては、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「統合失調症の経過における脳体積の推移に関する検討」（受付番号 1189）

2. 研究の意義・目的

統合失調症患者様の頭部 MRI 画像を活用し、疾患の長期経過における脳の形態的な変化を明らかとすることを目的としています。症状の推移や治療薬の内容等の臨床情報も合わせて解析を行うことで、より適切な診断や治療法の確立に役立つ意義があると考えています。

3. 本文書が対象となる健常ボランティアの方

当科において 2007 年 12 月～2009 年 8 月に実施された「脳血流パターンの標準化データベースの構築」（受付番号 699: 実施責任者 清水栄司）に参加された方の頭部 MRI 画像

4. 研究の方法

2019 年 10 月以前に当院精神神経科で治療を受けた統合失調症あるいは統合失調感情障害の患者様で、2019 年 10 月以前に当院で頭部 MRI 画像検査を受けた方の画像が本研究の対象としています。これらと比較する健常者の頭部 MRI 画像として使用させて頂くことがあります。

5. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、外部に漏れることの無いように厳重に管理します。研究成果の発表にあたって、患者様の氏名などは一切公表しません。研究に関わる記録等は千葉大学大学院医学研究院精神医学教室の鍵のかかる棚で保管されます。

6. 研究に診療情報を利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合は、原則して結果の公開前であれば、調査の対象に含めないこととしておりますので、下記の窓口にお申し出ください。

本研究は文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に遵守して実施されています。

研究実施機関：千葉大学社会精神保健教育研究センター

本件のお問合せ先：精神神経科 医師 金原信久

043-222-7171